

特攻の歴史を学び、温泉と名所旧跡、焼酎工場etc.へ

9/28~29、鹿児島・知覧への「平和の旅」

旅の見どころ

特攻基地平和会館

格納庫や兵舎があった場所に建っています。館内には、特攻兵士たちの遺影や遺書、遺品など四〇〇点のほか、戦闘機も展示されています。付近には隊門跡や給水塔、弾薬庫が当時のまま残っています。

三角兵舎

特攻基地平和会館の東隣りある三角屋根の兵舎は、当時の三角兵舎を復元したものです。特攻で飛び立つ前夜、兵士たちは、ここで酒を飲み交わし、死への決意を固めていったといわれます。

平和観音堂

平和観音堂は、旧飛行場の片隅にあつて、観音像が安置されています。観音像の体内には特攻兵士たちの名前を記した巻物が納められていて、毎年五月三日の平和憲法記念日に慰霊祭が行われます。

特攻銅像

大空を仰いで立つ若い兵士の銅像は、平和の守護神として「とこしえに」と銘されています。

母の像

母の像は、「母とともに

「知覧特攻基地」の歴史

鹿児島県知覧町の広大な台地に陸軍飛行場が完成したのは一九四一年(昭和一六年)、第二次世界大戦開始直後です。陸軍飛行学校知覧分校が開校され、一七〜一八歳の少年飛行兵や学徒出陣の

見習士官たちが訓練を受けていました。ところが敗戦の色が濃くなると、陸軍は世界に類をみない特攻(特別攻撃)作戦を立て

て、教育の場を作戦の場に変更したのです。一九四五年(昭和二

きました。本土決戦に備えて知覧は特攻基地の中核とされ、各地から特攻隊が集結して、沖繩へと飛び立って行ったのです。二〇歳前後の一〇三六人の若い命が、海の藻屑と消えてしまいました。

などが一望できます。



離陸直前、小犬とたわむれる兵士たちの写真が...

指宿温泉

指宿温泉は、天然砂蒸し風呂で有名な温泉です。泉質は塩化物泉、砂浜に横になって身体に砂をかけることまで温まつて、神経痛や筋肉痛、腰痛、消化器疾患など幅広い効果があるそうです。

武家屋敷群

知覧の武家屋敷群は、優雅な山の姿を取り入れて麓一帯を庭園化した美しい町並みです。江戸時代中期につくられたこの静かな城下町は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。薩摩藩は、領地を外城と呼ぶ一三の地区武家集落に分け、武士を分散させて統治しましたが、知覧の武家屋敷群もその外城の一つです。

城山公園

鹿児島市にある城山公園は、自然の地形を最大限にいかして設計された公園です。展望台からは、鹿児島市街地や桜島

仙巖園(磯庭園)

薩摩藩主島津家の別邸として鹿児島市内につく

9月13日まで参加申込みは各友の会へ

どこの旅行にも参加できます

健友会友の会の会員はどこの旅行にも参加できます。お問い合わせや、参加申し込みをされたい方は、それぞれの友の会へお電話ください。

各友の会秋の旅行一覧

友の会名	日程	行き先	宿泊先	見どころ	費用	申込先	電話番号
共立友の会	10月13日(月)、14日(火)、15日(水)	長野県/小布施、松代、黒姫高原	信州松代ロイヤルホテル	紅葉、露天風呂、眺望	37,500	共立友の会	3386 9139
沼診友の会	10月28日(火)、29日(水)、30日(木)	宮城県/遠刈田温泉、平泉	遠刈田ホテル		35,000	江古田沼袋診療所	3387 3424
かわしん友の会	11月中旬に1泊旅行を計画中					川島診療所	3372 4438
城診友の会	10月24日(金)、25日(土)	長野県/蓼科温泉、ちひろ美術館	蓼科温泉ホテル親湯	わさび園、自然園、お座敷風呂	23,000	城西診療所	3381 5105
やまと診友の会	9月中旬ころ決まります					やまと診療所	3339 5640
桜山友の会	11月13日(木)、14日(金)の予定					桜山診療所	3369 0900
西荻診友の会				計画なし			
天沼診友の会				計画なし			
桃井診友の会	11月19日(水)	山梨県/塩山		恵林寺、温泉、ワイン	未定	桃井診療所	3398 0723
健友会友の会	9月28日(日)、29日(月)	鹿児島県/知覧(特攻平和会館・武家屋敷)、桜島、鹿児島市内	指宿海上ホテル	映画「ホテル」鑑賞、平和委員会の案内、砂風呂	46,000	健友会友の会	3387 5888



飯島さんの功績を受けつぎ

健友会友の会 新会長 小池賢次郎

六月四日の友の会総会で新しく会長に選出された小池です。

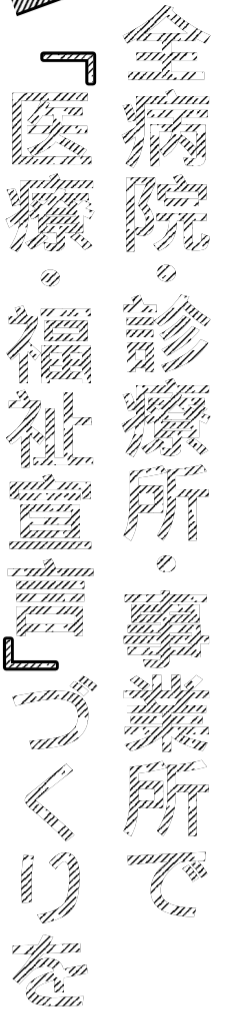
前会長の飯島登さん 荷です。しかし、会長

は、終戦直後から中野区の民主化のために献身的に活動されてきた方で、中野の民主的医療機関発展の功労者であり、友の会活動の功

を引受けたいからには、自民党小泉内閣の医療破壊にストップをかけ、お年寄りやまじめに働く人たちが安心して医療にかかれるようにするため全力を尽くさなければ、と覚悟しています。

会員のみなさま、健友会のみなさまのご指導・ご鞭撻をよろしく願っています。

健友会



健友会の病院・診療所・事業所が加盟している全日本医連(全日本民主医療機関連合会)は、ことし、創立五〇年を迎えました。

これまで医連は、それぞれの地域で患者さんや利用者さんの立場に立って、よりよい制度の実現と安心して受診、利用できる医療・介護活動を行ってきましたが、そうした活動をだれにもわかりやすい言葉で、簡潔な文章であらわそうという「医療・福祉宣言づくり」の運動をすすめています。

東京では半数以上の病院・診療所・事業所がすでに作成しています。健友会では訪問看護ステーションで、また東医研では各薬局で「医療・福祉宣言づくり」

「医療・福祉宣言づくり」が作成されていますが、病院・診療所ではまだできていません。こうした状況を克服しようとして、あらためて取り組みを開始しました。

この宣言づくりは、職員一人一人がその地域から求められているもの、どんな医療・介護活動がしたいのか、めざすのかを繰り返し語り合いながらつくるものです。

すでに、いくつかの院所・事業所では具体的なとりくみが始まっています。中野共立診療所では、八月二〇日の職員会議で話し合い、九月には待合室に掲示する予定です。

小森谷事務長は、「この中野共立診療所では、今年度の医療方針である内視鏡検査を八月よりはじめました。検査は予約制で、毎週水曜日の午前、竹崎所長が行ないます。以前、内視鏡検査は中

野共立診療所では、今年度の医療方針である内視鏡検査を八月よりはじめました。検査は予約制で、毎週水曜日の午前、竹崎所長が行ないます。以前、内視鏡検査は中

野共立診療所では、今年度の医療方針である内視鏡検査を八月よりはじめました。検査は予約制で、毎週水曜日の午前、竹崎所長が行ないます。以前、内視鏡検査は中

「医療・福祉宣言づくり」の運動をすすめています。東京では半数以上の病院・診療所・事業所がすでに作成しています。健友会では訪問看護ステーションで、また東医研では各薬局で「医療・福祉宣言づくり」



最近、桜山診療所でつぎのような深刻な事例が起りました。高血圧で通院されているMさん(60歳女性)。いつも仕事に追われ、診療所に来たときも、診察も含め五分足らずで帰っていかれます。「仕事が忙しい」「時間が無い」と、月一回の通院も中断

しがちでした。最近では血圧は高めで安定しているものの、激しい頭痛が頻繁にあるとの訴えがありました。検査をすすめても、「仕事が忙しい、時間が無い」に加えて、支払いが高い」を理由に断っていました。

ある朝起きると「頭が痛い、首が痛い、手足が

しびれる」という症状があらわれました。はじめは疲れからくるものと思

しびれる」という症状があらわれました。はじめは疲れからくるものと思

しびれる」という症状があらわれました。はじめは疲れからくるものと思

しびれる」という症状があらわれました。はじめは疲れからくるものと思

知って得する医療・福祉の制度

訪問看護サービス 利用料の減免制度

二〇〇〇年四月から介護保険制度をはじめ、三年が経ちました。その間、介護保険料や老人医療費等の改定もあり、在

介護(ホームヘルプ)サービスの利用料は、自己負担が一〇%(一割)とな

つ受けるるとすると、一〇%では一七二四円です

が、六%では一〇三五円

は、六%では一〇三五円

は、六%では一〇三五円

は、六%では一〇三五円

は、六%では一〇三五円

は、六%では一〇三五円

住民税非課税世帯の利用料は6%に

現在の、介護保険の訪問

非課税世帯の方には六%に軽減される制度があり

ます。たとえば「身体介

護」を月四回、一時間ず

から六四歳までの方、

六五歳になる前一年間に

障害者ホームヘルプを利用

している方は、三%に軽減

中断から「脳梗塞」になった患者さん

桜山診療所

最近、桜山診療所でつぎのような深刻な事例が起りました。

高血圧で通院されているMさん(60歳女性)。

いつも仕事に追われ、診療所に来たときも、診察

も含め五分足らずで帰

っていかれます。「仕事

が忙しい」「時間が無い

と、月一回の通院も中

中野共立診療所のデイケア

中野共立診療所のデイケア

中野共立診療所のデイケア

中野共立診療所のデイケア

中野共立診療所のデイケア

中野共立診療所のデイケア

中野共立診療所のデイケア

中野共立診療所のデイケア



「ケア24」の室内で。男性は斉藤所長(左)だけ

紹介 します ケア24西荻の巻

電話相談は年中無休、24時間体制で

ケア24西荻は、杉並区内に一五カ所ある在宅介護支援センターの一つで、高齢の方が生活に不自由を感じた時や、介護のことで困った時に相談できる身近な窓口です。

職員はソーシャルワーカー二人、看護師一人、介護福祉士二人の五人。仕事は福祉機器

の指定を受け、「西荻



1994年6月にオープンした「ケア24西荻」西荻窪診療所の建物の2階に事務所がある。

の展示、介護保険その

「満足度アンケート」にこころみしました

中野共立診療所

中野共立診療所では七月一六日(三二日)、「患者様満足度アンケート」を実施しました。

このアンケートは二〇〇〇年度に行つてから二度目で、目的は「安全・安心の医療を追求するた

めと、患者さんの二

新診療所建設がはじまりました

やまと診療所

七月終わりのころから、やまと診療所の新築工事がはじまりました。

七月初旬には職員と友の会役員の懇談会が開かれ、安藤所長から「新診療所建設とこれからのと

りくみ」について説明が

職員人事

採用
中野共立病院
准看護師 米田 和史
西荻南訪問看護ST
看護師 小沢みゆき
退職
中野共立病院
看護師 坂口 恵子
異動
モンドラゴン中野の郷
看護師 佐々木マリ子

ドクターの素顔

「私は子どものころから江古田沼袋診療所の患者だったのよ」と話す中根あつ子医師(58)。亡くなった父親が民医連の医師だったこともあり、民医連への思いはとても深いものがあります。

一九七〇年新潟大学を卒業、六年後に中野共立病院へ。医師生活の最初の一〇年は小児科、その後内科へうつりました。八九年、病院に地域医療科が設置されてからは、科長として在宅療養への要望にこたえて奮闘。九一年から城西診療所の所長に就任しました。

中根医師は、たいへんな勉強家で努力家です。診療所の所長をしながら、プライマリケア学会の認定医とな



小児科医から地域医療のエキスパートへ

城西診療所 中根あつ子医師

り、また産業医の資格も取得、現在は漢方薬の勉強会に週二回参加しているとのこと。

友の会活動にも熱心で、非常に積極的にかかわっています。城診友の会の絵手紙サークルが六五歳以上の患者さんの誕生日に絵手紙

を贈る活動は、中根医師の発案だったとか。「友の会の人たちは私の家族みたいなの」と、とても楽しそうに笑います。その笑顔を見てみると、二年前、オートバイ事故で最愛の息子を亡くした中根医師が、ようやく悲しみを乗り越えられたのかと、ホッとしました。

中根医師はとても多趣味。子どものころからヴァイオリンをひき、四年前からはパソコンにはまっています。休みの日にはよく映画を見に行きます。海外旅行に行く時間がとれないのが最大の悩みだそうです。

(編集部・鈴木加代子)



玉川上水(続)

西荻窪診療所友の会 安斎 登

江戸市中に飲料水が引かれて便利になったものの、地元の農民にとつてその水は自由には使えず、さらに御上水役という見回りなどの労働課役

日本舞踊で老化防止?

西荻窪診療所友の会 井ノ口まる代

昨年から、西荻窪診療所の職員と患者さんで日本舞踊をはじめました。お師匠さんは、西荻友の会の会員さんでもある立野季子さん。「健友」二〇〇二年七月号の「話題の人」で紹介された方です)

仕事をしていると、お稽古ごとを続けるのはなかなか困難ですが、幸い生徒の都合に合わせて月二回お稽古をしてくださ

読者のひろば

「読者のひろば」ではみなさんからの投稿(手紙、随筆、絵、書、写真などなんでも)をお待ちしています。



季節の花々が咲き乱れる玉川上水べり。秋には彼岸花が... (写真提供=八代康子さん)

を負わされたり、酔って落ちる人や投身自殺者もあつたりしたので、「やつかい川」と呼ばれることもありました。

もっとも、これらの人々の霊を慰めるための石碑が上水路岸に建てられています。高さ一メートルくらいで、「水難者慰霊碑」と彫ってあります。

石碑は、もう一カ所あります。場所は杉並区から三鷹市へ約二キロメートル入った井の頭公園内

の、上水路べり。そこに松本訓導殉難碑が建てられています。この碑は、大正八年(一九一九年)に千九百一一年に建立された

もので、この七月二〇日に「玉川上水の歴史と自然を考える会実行委員会」主催で、「玉川上水よ、いつまでも」と題する第三回目のつどいが開かれました。このつどいで

は、文化審議会が玉川上水を文化財保護法の史跡として指定するよう五月一六日に答申したことの報告と、この答申がなされたにもかかわらず、上水の両側に六〇メートル

のサークル活動として、もっと多くの会員さんに参加を呼びかけていきたいと思っています。何か運動をしたいと考えている方もぜひどうぞ。

まれます。ことし七月二〇日に「玉川上水の歴史と自然を考える会実行委員会」主催で、「玉川上水よ、いつまでも」と題する第三回目のつどいが開かれました。このつどいで

は、文化審議会が玉川上水を文化財保護法の史跡として指定するよう五月一六日に答申したことの報告と、この答申がなされたにもかかわらず、上水の両側に六〇メートル

幅の自動車道である放射五号線を建設しようとする都の計画にたいして、文化財保護法をしっかりと守ることを要求する決議を採択しました。

約五〇名の参加者の中には、上水に生える一木一草に至るまで記憶している会員や、上水をたたえる詩を作られた方もいらして、ここに住む人たちの玉川上水への愛着の深さをあらためて実感いたしました。

桜山通所リハのあそび書

桜山診療所デイケア担当 三浦 麻美

桜山診療所の通所リハビリで、綿棒や丸めた新聞紙、ティッシュなど、ちまたにある物を筆にして自由に字を創作する「あそび書」の作品づくりに挑戦しています。今回の材料は、なんとティルトペーパーの芯。

書道だと上手・下手が誰にでもわかってしまいますが、「あそび書」の場合、すべてが独創的で楽しく、どんな文字も下手つぴーということがありませぬ。遊び心で書けばいいのです。道具も

「病氣してはじめて字をほめられた」と大喜びしています。

字を書かなくても生きていけます。大切なのは、字を上手に書くことではなく、自分への誇りを取り戻すこと。「リハビリ」の本来の語源、権利の復活です。そのため、いかにその気力を引き出すか? ヒント探しは重要な仕事です。小規模ならではの「一人一人を十分に観察させていた

「健友」発刊から今号(18号)まで、三年間編集長をつとめていたいただきましたが、九月末で任期を終わり、全日本民医連に返ることになりました。この間のみなさまのご協力に心から感謝いたします。

こちらではこれまで体験したことのない、いくつものできごとを遭遇し、たくさんのお話を学びました。そして民医連方針の正しさと、それを血肉として身につけることのむずかしさを教えられました。万感の思いを込めて、お別れします。

(末廣照子)

「訂正とお詫び」
七月号の「健友」で、なごみ薬局・平林政子さんの原稿中、「(なごみ薬局は)東医研八番目の薬局」という記述がありました。訂正し、お詫びいたします。(編集部)

俳句

城西診療所友の会 米山あつ子

小さき手とじゃんけんばんや秋の空
虫しげし寡黙な母となりて居し

「健友」編集後記